

# 法政大学第一高等学校同窓会報

発行所 法政大学第一高等学校同窓会 電話0422~22~8131代  
 発行人 岩村元雄 東京都武蔵野市吉祥寺東町3~5~7  
 (題字は馬場校長筆) 昭和53年3月8日(水)第2号

本会は母校の発展を願う卒業生が相互の親睦を密に、互助の実をあげることを目的とする。  
 (規約第2条)

## 卒業記念特集号

### 卒業おめでとう

同窓会々長

倉沢豊丸



卒業される生徒諸君、ご卒業を心からお祝い申し上げます。  
 高校生活三年の努力が実を結んで、めでたく卒業されることは誠に慶びに堪えません。  
 これからは大学へ進学する同窓もあり又社会人となって実生活に志ざす同窓もあることと思います。それぞれ進む道違いますが、これからは自分自身をつかり見つめて今日まで修得した学力、体力そして不撓不屈の精神力を以て自分の志す道に努力精進しよのよ社会人となって頂き勝を念じます。

同窓会名誉会長

馬場昌平



「日はれ好日」  
 諸君は本校を卒業して、これから輝かしい未来に向けて羽ばたいていくようにしています。諸君を送り出すに当たって、一つだけはおま

けのことばと贈ります。  
 昔、中国の有名な禅僧で、雲門文政という人がおりました。雲門宗の祖となった人で、その会下にはたえず、千人の弟子が参集したといわれます。よほど独特の宗風を敷いた魅力的な師家であったと思われま

P T A 会長

井沢雄蔵



さあ、一高の実力発揮を、卒業おめでとう。諸君は、三年乃至六年の間、大学教育を正しく受けることのできる基礎学力の習得に努力してきた。先輩もそのことのために多くの成果を残している。もとより、そこには先生方による「ゆとりある教育と充実した学校生活のために、わが法政ならではの創造的教育活動を真摯に実践下さったおかげである。また諸君のご父兄がこれに深くかわりをもってくれたことも忘れてはなるまい。ありがたいことだ。諸君は多くの先輩たちによつて

築かれた、法政一中高の輝しい伝統と業績を継承し、更に発展させる努力を惜しんでほならない。「青年は老人を喜ばす権利がある」といわれているが、歴史を進める言葉として認識されたい。人類の歴史は、適者生存のルールによるよりも、現実に創造的緊張感をもつて挑戦した人々たちにより進められて来たことは、過去の歴史が示している。  
 卒業後、いくつかの困難に出会うことがある。自由と進取の学風に培われた諸君は、自からの力で、ある時は一高グループの力でそれらを立派に克服し、大きく成長を続けるであろうことを心から期待している。  
 (同窓会副会長・昭29卒)

「日はれ好日」(来る日も来る日もめでたい好日)といふのは、お天気で雨は降ってもしつこく、というところではありません。自分の究極の目標に向かって、毎日毎日ひたむきに前進する。自分が主人公となって、「日はれ好日」を完全に使用していき、そういう立場に徹することを示しているのです。諸君の前途には洋々たる天地がひらけています。しかし、一歩足

を踏み出せば、順風もあれば逆風もある。その中で、諸君はみずから人生をみずから創っていくかなければなりません。  
 順境にあっても逆境にあっても「日はれ好日」、それぞれの人生の目標に向かって、ひたすら前進することを、心から願っています。

法政大学第一高等学校昭和五十二年(第三〇回)卒業証書授与式は、三月八日(水)午前十時より吉祥寺の母校体育館に於て開催されます。本年度卒業生は六面でも紹介されている通り三五二名を送り出し、内法政大学一部への推薦入学者は文科系二七名、工学系四七名合計一七三名で推薦率七七・六％と例年になく高水準となっております。

# 卒業を祝して

## 同窓会副会長

### 中村雅明



ご卒業、おめでとう。卒業とは次のスタートであることを忘れないうで頂きたい。人生は終了とスタートの繰返えしであり、ためまざる努力の蓄積が真の人間をつくるものと、私は信じています。人生は常に勉強であり、研究である。

## 同窓会副会長

### 野村光一



新しい出発おめでとう。卒業式のことを英語でコンメンズメント、始業式というのは面白いではありませんか。とかく人間は業を終えたというとき、これ以降にどう気になって、心がゆる

ています。北極星は正しい方向を示しています。太陽に向かって、北極星に向かって、希望に満ちた力により一歩一歩着実に前進して下さい。そして諸君の母校であり、心のふるさとである法政大学第一高等学校を愛し、母校が誇るような人物になっていただきたい。

常に母校と、卒業生の集りである同窓会と親密な連絡をとり、永久に交りを通じていたたくことを願ひ、諸君の将来の発展を心から祈念いたします。

## 同窓会副会長

### 斉藤英雄



みながです。それが進歩の一番おるべき軌道であることをわすれてはなりません。

今皆さんは、高等学校の業は終りました。更に一歩進んで新しい境遇で業を始めようとしているのであります。大学に進学するもの、社会に出て働くもの……激浪さかまく大海原を小舟のうって漕ぎ出でようとする舟人のようであり……しかし恐れはなりません。黒雲の裏には、いつも太陽が輝い

# 副委員長紹介

## 総務副委員長 加藤喜一郎



「皆さん、ご卒業おめでとうございませう。謹んでお喜び申し上げます。学窓を去り進学やら社

事に飛び立って行くにあたり、今まで受けた恩師とともに父母の恩を一生忘れないで下さい。今後は「社会」という荒波と闘いそれに打ち勝たなければなりません。私の職場の周りにも一高同窓生が十余名います。仕事は自分がするのではなく、相手があって成り立つので、いかに人間関係の重要性が大

事であるかということをおぼえて貰うことが大切です。ご成長を祈りいたします。

なお、「同窓会報」は、同窓生と母校とを結ぶ大切な心の便りであり種々の役目をはたすという認識を新たに、一歩進めたいとします。どうか大いに紙面を活用して下さい。

## 財務副委員長

### 桜井勇



卒業おめでとうございませう。願ひます。皆さんの高校生活は石油パニック後遺症による経済不況の時代でございました。しかし学校では良き先生の教えと、父母の暖い愛情によって極めて恵まれた環境の中で、三年間学びました。

## 財務副委員長 山田舜一郎



皆さん、卒業おめでとうございませう。

この三年間、皆さんは充実した高校生活を通して来た事と思ひます。その高校生活で培ったものを土台として、与えられるのを待つ事なく、積極的な独立独歩の精神

## 総務副委員長

### 赤沼啓二郎



同窓会総会の開催に前後してラ

とでしよう。友人と仲良く語り合い又ある時は激しく議論を闘わしたことがありましようが、皆さん思ひ出となりましたことと思ひます。今までは高校ということと周囲は若干あまく見ていた処がありましたが、今後は成人した人間としての扱ひ方でありませう。どの道に進みましてもその人の努力と連

であるよう思ひます。皆さんの将来は長い人生です。一歩一歩踏みしめ努力をして母校法政一高の名に相応しいよう願ひいたします。

で、今後何事にも、頑張っていけたらすばらしい事と思ひます。同時に友人を大事にして下さい。級会は横の繋がり、同窓会は縦の繋がり、私も二十七年前に卒業し、立派な先輩、すばらしい先輩と知り合いになりました。

皆さんにも、何時か、同窓会が何かをしてくれるというのではなく法政一高という同じ場をもつ者の集りを、有意義に活用し、充実させる日の来る事を期待してあります。先づは健康、体を大切に。

グリー部O・B会の発足、私がかつて所属しておりましたバスケット部O・B会の再発足を知らしました。

又クラスを単位とする同窓会開催のニュースも時折、耳にします。このような、かつての学舎を懐古する会員諸氏の行動は、後輩である現役の人達、皆様の心づかいが及ぶ、唯一の行事であると思ひます。母校の行事を始め、このような諸行事をお知らせすることは本会報の大切な仕事の一つです。このような相互連絡を通じて、お互い深く関心を示し合い、それが具体的行動に移されるならば、母校の伝統を継ぐ、むこととなり、誠に喜ばしいことと存じます。何とぞ本会報に深い関心をお寄せ頂き、積極的にご利用いただくようお願い致します。

# 昭和52年度収支予算書

(52.4.1~53.3.31)

法政大学第一高等学校 同窓会

## 収入の部

(単位 円)

科 目	52年度予算額	摘 要
前年度繰越金	358,257	51年度
会 費	177,000	354名×500円
〃	531,000	354名×1,500円 値上げ分
広 告 代	156,000	会報の広告代 120,000円52.10.1分 36,000円53.3.8分
同窓会総会収益	818,039	52.6.5 総会収益分
合 計	2,040,296	

## 支出の部

(単位 円)

款	科 目		52年度予算額	内 訳 額	摘 要
	項 目				
経常費			310,800		
	人 件 費			105,000	同窓会事務局員の給与他
	通 信 費			10,600	役員会・理事会・委員総会等通知
	印 刷 費			25,200	上記会議資料等
	会 議 費			170,000	上記会合経費等
事業費			1,165,500		
	同窓会々報発行費			277,900	創刊号印刷代、郵送代、編集会議経費等
				277,900	第2号上記等
	名簿編纂関係費			222,800	通信費、編集会議経費等
	同窓会規約、細則改善費			26,600	印刷代、改善会議経費等
	52年度収支予算編成費			18,300	印刷代、予算会議経費等
	学校行事協力費			192,000	卒業生に対する名簿・記念品の贈呈
			150,000	学校関係賛助並褒賞等	
慶弔費	慶 弔 費		30,000	30,000	慶弔見舞金
小 計			1,506,300		
予 備 費			533,996		
合 計			2,040,296		

# 同窓生大いに語る

## 何を望むか

昭和五十三年二月七日(火)午後四時より法政一高会議室に於て、今年卒業される高校三年生の各クラスの代表の皆さんと学校の先生とそれと同窓会執行部の三者座談会を開催致しました。

出席されたメンバー

新卒業生

高三ノ一 富田 裕司

三ノ二 岩崎 洋

三ノ三 西岡 治

三ノ四 種田 淳

三ノ六 正田 耕一

三ノ五北岡正剛欠席

三ノ七

高沢尚行欠席

法政一高(恩師)

中尾和人先生

知和静夫先生

矢口五郎先生

万代治郎先生

同窓会

会長 長 倉沢 豊丸

副会長 中村 雅明

副委員長 野村 光一

副委員長 加藤喜一郎

総務委員長 岩村 元雄

司会 本日は皆様お忙しい所御参集いただきありがとうございます。又卒業生の皆さんには無事卒業して大学入学おめでとうございます。早速、本日のテーマ「卒業するに当って母校・同窓会に何を望むか」の座談会を始めさせていただきます。まず卒業生の皆さん同窓会の新会員になられたご感想は如何ですか。

卒業生A 新会員といわれても未だ実感がわかないが、同窓会の充足はいつですか。

同窓会 会報の創刊号を読んでいただくのと判るのですが昭和十六年三月旧法政中学校と商業学校の第一回卒業生二六〇名で同窓会が誕生したのがその前身で実際には昭和三十三年再建第一回同窓会総会を法政大学富士見町校舎で開催。以後、第四回総会を東条会館、第六回高輪プリンスホテル、第七回

同窓会 昭和十六年卒業を第一期生として約一万三千名ですが途中戦災で名簿が焼けたので全員は把握出来て居りません。

卒業生C 同窓会の運営資金は？

同窓会 通常は皆さん卒業時に納入する会費によって運営して居りますが総会等は会員券を売って賄っています。

卒業生D 具体的には何をやるのですか、又集まる事の意義は？

同窓会 同窓会は規約第一系にもある通り母校の発展を願う卒業生が相互の親睦をはかり、互助の実をあげることを目的としています。昨年の総会以後同窓会の事業方針

としての名簿の作成の会報の発刊の規約及び細則の検討改訂の收支予算計画の策定と学校行事に対する協力五項目をテーマに推進して居ります。

### 同窓会の意義

同窓会 集まる事の意義とは同窓者の組織を考えると単純には個々の集まりで友人同志話合ったり酒を飲んだり、相互に助け合う仲間が底辺となって、一つの小さな組織になりそれがクラス会に発展し更に学校に対して、あるいは先輩、同輩、後輩に対して相互助け合って実をあげる組織、それが同窓会なのです。具体的に一例をあげるとある同窓生で生命保険会社に入社し同窓会員を保険に勧誘して実績が一番となって非常に出世した人がいますが、これは互助の実をあげた良い例だと思います。

卒業生E 同窓会の学校への援助はどの様な実績があるのですか。

同窓会 精神面と物質面とがあると思いますが、学校と生徒は親子の関係みたいなもので子供があまり首肯不満た心配する。その点同窓会で兄弟の集まりをすれば仲良くやっているなど安心するだろう。同窓会が活発活動して互助の実をあげることが法政一高の名声にも繋がっていくと思う。物質面では資金の限度があるので大きな事は出来ないが、学校の諸行事にはこれまでも寄付はして居ります。昨年の総会時には二十万余円の募金が集り校長に奇贈した所が椅子が不足しているので、こ

れを購入することで大変感謝されました。

先生 従来からも同窓会からは物心両面で大変援助していただいています。昭和三十五年春でしたか野球部が甲子園に出場した際には多大なる援助を受けました、学校側としては立派な同窓会があるので心強く思っています。

同窓会 昨年の夏の大会でも予想では甲子園へ行けるのではないかな等新聞に載っていたので、募金集めをしなければ……話合っていたら直ぐ負けたりして……

### 善意の奉仕が必要

卒業生A 同窓会は卒業生の為にあるのか在校生の為にあるのか、

同窓会 本来的には卒業生の為にあつて、その活動がクラスする事によって母校及び在校生にも寄与する事になると思う。前会長が同窓会の運営は善意の奉仕だと云われたが、全くその通り誰かがやってくれぬようでは無く、自分がやらねばどうも気持が大切なのです。

卒業生B 同窓会の説明をしても

らつても正直云って未だピンと来ません。但し何年か経つて後輩も同窓会が活動している事を話が出る様はカンパリだと思います。

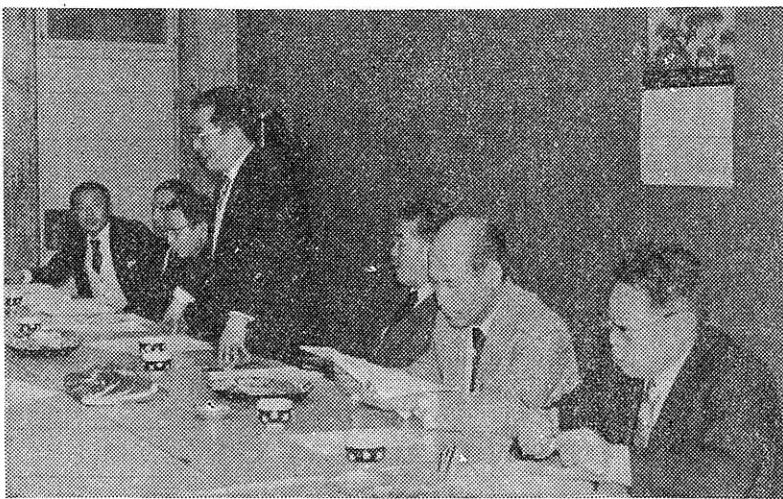
先輩の効用

同窓会 皆さんのいかに先輩後輩の絆が大切判るのは大学四年の秋だと思つて、と言つのは就職競争時代と言われる昨今、就職協定によつて会社訪問が制限されているが先輩を訪ねる事は協定違反にはならないのです。大いに同窓会を活用すべきだと思います。

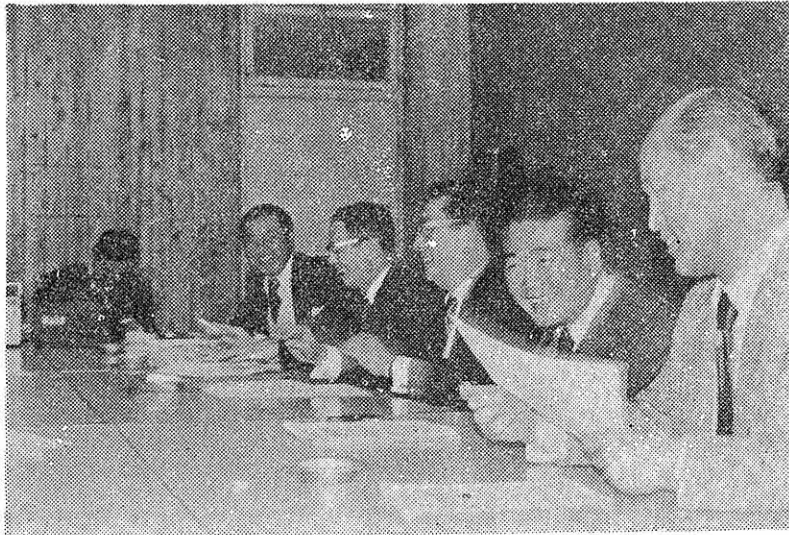
卒業生C 同窓会の経過報告で途中プランクがあつた事を聞いたがこれからも同窓会が有名無実にならない様にしてもらいたい、私達も活動していかなくてはと思つ同窓会 プランクについては諸事情があつたが執行部としては責任を感じている。今後この様な事の無い様毎年スケジュールを立てて行くが総会は毎年開催では無理があるので本年は委員総会、来年は総会の予定で計画している。皆さんも昭和五十三年高校三十期卒業の組且つ自分の学年をまとめて責任をもつてそれを同窓会にもちこんでいただきたいと思つ、又連絡や要望等あればいつでも報告をいたされたらいい会報を大いに利用してもらいたいと思つ。

### 母校への要望

同窓会 卒業生の皆さんが同窓会で活躍しつとヤル気がみなすので今後に期待するとして今度は皆



# 新卒業生・恩師 母校、同窓会に



さんが三年間過された母校に對して要望をお願いします。

卒業生D 公立に較べて三年間受験勉強しないで生活出来た事は、充実した高校生活を過したと思う。

同窓会 附属校の強みだね。

卒業生E 受験の心配が無いので自由で伸び伸び出来た。

卒業生A 自由でのんびりして三年間良かったと思うが反面他の大学への進路指導はもう少し行き届

いてもらいたかった。

同窓会 P.T.A.の会費に他の大学を受けると法政大学に推薦されないのでからそれだけ冒険をする人が少なくなつたとありましたね、しかし他の大学志望の人が居るのですか、東大とか早稲田とか。

卒業生B 若干は居る様です。法政大学に無い学部例えば医学部などの大学を受験しても推薦は受ける事が出来ませんが……

先生 法政大学第一高等学校へ入学した人は法政大学へ入る事を前提

として居ると思うので我々の教育も、まず法政一高出身者は法政大学で中心人物になる様に教育して居るつもりです。

同窓会 先程から自由と云う言葉が出て居るがそれは何だろう。

卒業生C 自由とは制服が無かつた事その為に束縛された気持ちにならなかつた又受験勉強を必要としなかつたので他校の受験を必要とした人達より社会への視野を広げられたと思う。

創造の自由を

先生 服装とか受験の心配がないとかこの数年自由の進歩が見受けられない、先輩達から引継いだ自由、甘んじて居る。もっと創造の自由を出してもらいたい。その点我々の教育も考えなければ……

同窓会 進学の自由と云つても百%推薦されていないでしょう。落ちこぼれた人は自由とは思っていない、他校進学より百%法政大学に推薦される方が課題ですね。

100%推薦へ

先生 今年は二〇%ぐらいが落ちこぼれた。我々も何んとか一〇〇%入学に努力しているのだが……

同窓会 進学問題はどのくらいにして皆さんが後輩の為にこれだけは要望しておきたい事はないですか

卒業生D クラブの設備を充実して欲しい。私は重量部ですが練習場が腐つてしまつて困つている

卒業生E 教室が狭いし、机、椅子がとてもない。体育館は、はとて立派だね……

卒業生A 昨年プールが完成したが、他校ならあつて当り前、グラウンドが離れている事もロスタイムが大きい。

卒業生B クラブの部室も充足して欲しい特別教室も不足している。

先生 設備が不十分と云われるのは確かです。逆かのはれば戦災で全壊焼けて吉祥寺へ移転した時から出発し遅れをとつて居る訳です。しかし最近設備問題は年次計画をもつて進めて居るのだから充実の方向に向つて居ります。

同窓会 設備については附属の為大学へお願いしなければならぬ時もある。同窓会としてP.T.A.学校三者一体になって設備・環境の整備の為に充分応援するつもりです。

は高校二期の組委員であるという事を自覚されて、今後同窓会に参画され御尽力をお願いしたいと思います。最後に世の中の荒波を体験した先輩としてこれから船出される皆さんに心の中で又モして欲しい事は「草枕」にも書かれて居る様に、

知にはたればかどが立つ情に辛さは流される

意地を運せば窮屈た

とかく世の中は住みにくい様にみえますが、知・情・意・のハーマニを平均的に保つ事が今後の人生の歩みに大切な事だと思ひます。より一層の御健闘をお祈り致します。

同窓会 またまだ話題は尽きませんが時間の都合もありますのでこの辺で、皆様今後益々母校並びに同窓会発展の為に一層の御尽力をお願い致します。

### 同窓会予定表

- 三月三日(金) 執行部役員会・五三年度基本方針原案検討・審議
- 三月・四月 総務・財務・名簿編察各委員会に於て五三年度事業実施報告書作成並びに五三年度事業計画立案
- 六月八日(土) 役員会・理事会
- 六月十六日(金) 委員総会
- 尚役員会・理事会・委員総会に就きましては出欠の御連絡を差し上げますので必ず御指示の程お願い致します。

# 母校だより

## 入試について

説明会 法政一中高では毎年中学校の先生と志願者父母に入試説明会を開いています。本年度は小中の先生は十一月五日、志願者父母は十一月十二日、十二月十六日、十二月十七日の日程で入試に関する説明会がおこなわれました。

試験科目 中学は国語、算数、面接、で五十三年度は原稿の切現在米誌だが五十二年度を例にとると合格者の平均点は国語五八・一点、算数九一点でかなりハイレベルの合格点となっている

高校については国語、数学、英語、面接となっており、これも五十二年度を例にとると国語六九点、数学七三点、英語八二点で都内でもかなりハイレベル校

として注目されている。

推薦について 公立中三年の志願者で国語、数学、英語の三教科の評価合計が10、全教科の合計が33以上である者は推薦候補者の資格を有するが、無試験・無条件ではなく試験日を受験し一定の点数をとりないと合格しない。但し一般受験より合格点を下けているので合格率が高い

又推薦候補者が多い場合は推薦名簿に登録されない事があるのて油断は禁物です。

## 進学状況について

昭和五十二年の二高卒業生は三五二名、うち法政大学第一部へ推薦入学者は二七三名、推薦率七・六%となつて居る。因みに過去の姿を追ってみると、昭和五十年度は七七・七%、五十年度は

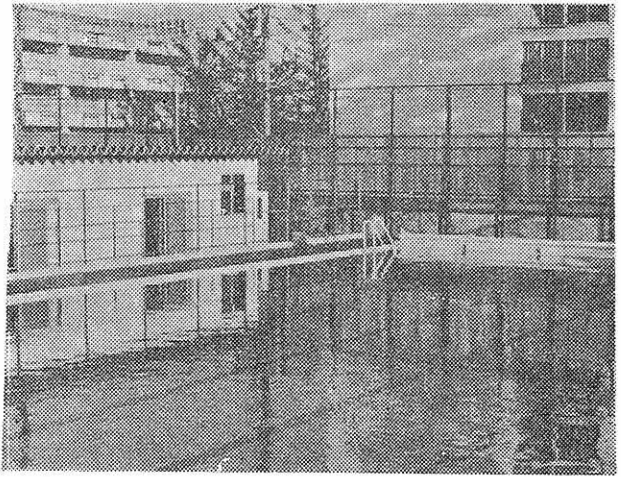
創刊号に引続いて同窓会理事の正木信一先生にお願い致しました尚生徒会・クラブ活動の状況等は紙面の都合により次号に掲載させていただきます。

七一・八%、四十九年度は六六・五%、四十八年度五九・六%、四十七年度は五四・三%となつて居る本年はかなりハイレベルの推薦率になっている訳でこれに短大・一部推薦者を加えると九〇%を超える事になり一〇〇%推薦も夢ではない所まで近づいて居ります。

## プール完成

水い間の願望だったプールの建設については創刊号でお知らせ致しましたが昨年九月二十五日高ぶらたなす祭当日プール開きの式典を済ませました。日本アルミ工業K・Kの施工によるアルミプールで総工費二、六五〇万円、昨年度法政大学水泳部は宿願の全国優勝を果たしました。この記念すべき年に建設されたプールから続々と優

秀な選手が生まれてくる事を期待しています。今は落葉を浮べて静まりかえっている水面も今夏は明るく歓声と水しぶきで賑わうことでしょう。



## プールへのつづき

齊藤 武治 先生

そこに立つと海が親しげに話しかけてくる。俺たちの家だもんね、二百カイルのことかぬんでねんだ、もっと遠くまで願っている。そんなわけで、プールは海を目のいたったことだ。いつだったか、プールのなんもない森で、私は幻の魚たちと出あった。ホーセイ一高、安田くん。全国大会に出るとはひどいんだな。プール開きの日だったな、高橋くんが水着をしっかりと握っていたんだ。やってみるか。「うん。」と云った。透明な目から白い色の魚が鮮やかに。プールはいま、空と雲をこかしてんでいる。そしてたぶん明日の事も。青春の日は熱くそこを過ぎよる。さんさんとうるさく烈日にまろされながら。あああえる自然の目、未来の目、法政一高の透明な目。

—PTA会報ほうせい—より

## 編集後記

卒業生の皆さん卒業して同窓会入会、おめでとうございます。今号は皆さんを中心にご大特集でまとめました。編集を通じてご寄稿の先生、諸先輩の方々のご協力、心から感謝申し上げます。編集委員も不馳れのため、且つ不況下には本来の仕事も多忙をきわめ相互に時間的余裕が無かつた為内容が不十分の感反省している次第です。

第二号は今秋に発行予定ですが同期会、クラス会等開催状況その他何んでも原稿を募集致しておりますのでご協力をお願い致します

編集委員  
岩村元雄、加藤喜一郎、松崎和夫、赤沼啓一、佐藤賢志

募集人員	中学		高校	
	一般	推薦	一般	推薦
五十三年度入試状況	80	200	70	260
入試日	2/4	2/18		
志願者	488	994	260	
受験者	388	1,254		
合格者	109	548		

## 卒業生の進学状況 法大一部推薦者内訳

工	機	9	法	法政	49
	電	11		哲日	14
	土	4		英地	3
	建	11		史	3
	経	3		済	5
	計	8		応	3
	計	46	経	社	1
	合	273	社	社	49
			経	営	15
			計		5
卒業生			計		49
推薦者					227
					352名
					273名
					77.6%

## 53年度・入学金・年間学費

(単位円)

納期	項目	中学	高校
手続時	入学金	220,000	220,000
	授業料( )	240,000	240,000
入学時	施設費( )	12,000	12,000
	実習費	2,000	2,000
後学時	体育実習費	1,000	1,000
	校舎安全費	3,000	3,000
後学時	学生会費	150	450
	PTA会費	1,800	1,800
後学時	PTA会費	3,600	3,600
	入学時のPTA会費	2,000	2,000
	(計)	485,550	485,850

(註) 他に旅行積立金(未定)があります。



# 卒業おめでとう

円正寺住職

倉沢豊丸

中央区築地四一・二一九  
電話 五二一〇七六五  
(法政一高同窓会会長)  
(旧制中学一期卒業)

中村雅明

皂老 横浜市港北区篠原北二二・一八  
電話 〇四五・四〇一四九八二  
(法政一高同窓会副会長)  
(旧制中学一期卒業)

東都ビルサービス(株)  
岩本町ビル(株)

代表取締役 齋藤英雄

千代田区神田 岩本町一  
電話 二五・一七八三・一三四  
(法政一高同窓会副会長)  
(商業七期卒業)

興亜火災海上保険(株)

野村光一

皂老 港区東麻布一・二二二四  
電話 五八三三三八八  
(法政一高同窓会副会長)  
(商業七期卒業)

金窪編物(株)

大木興

皂老 市川市真間一・一十三号  
電話 〇四七三・二四二〇七二  
(法政一高同窓会財務委員長)  
(旧制中学一期卒業)

大永紙通商(株)

岩村元雄

皂老 武蔵野市吉祥寺東町三十八・十九  
電話 〇四三・三三三〇七四  
(法政一高同窓会総務委員長)  
(高校八期卒業)

衆議院事務局

加藤喜一郎

皂老 港区六本木一・三二一五  
電話 五八二・〇〇一七  
(法政一高同窓会総務副委員長)  
(商業六期卒業)

東京生命保険相互会社

赤沼啓一郎

皂老 大田区山玉四・三三三八  
電話 七七七・六九六五  
(法政一高同窓会総務副委員長)  
(高校八期卒業)

(株)川島商店  
和洋酒食料品

代表 川島定春

新宿区四谷一の二三  
電話 三五五・一九七〇(代)  
(法政一高商業七期卒業)

中華料理

「天竜」

代表 中川文雄

池袋西口、ロサ会館裏口  
電話 九五八・一五〇四  
(法政一高商業七期卒業)

越川機械彫刻所

代表 越川嘉己

千代田区春日町四二・四二一〇  
電話 九九八・七七四九  
(法政一高バスケット部OB会)  
(副会長 高校七期卒業)

鉄鋼二次製品卸  
(株)ツネミ

代表取締役 常見一成

本社 杉並区成田東四・三四一・一七  
電話 三三三・一三三三(代)  
営業所 成増 電話 九七五・一六〇〇(代)  
多摩 電話 〇四五・七二五・七六  
(法政一高八期卒業)